

令和6年11月11日
株式会社日本政策金融公庫
佐野支店

日本公庫がソーシャルビジネス支援資金を融資 足利市の企業がリハビリ施設と就労支援のハイブリッド型施設を開設

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）佐野支店国民生活事業（支店長：加治原 克仁）は、障がい者向け民間リハビリ施設を運営する株式会社ACTAIDE（アクティド）（栃木県足利市 代表者：野口 慧）に対し、同リハビリ施設内に就労支援作業所を開設するためのソーシャルビジネス支援資金を融資しました。

○ リハビリが必要な障がい者の社会復帰に向けた課題

代表者の野口氏が当社を設立しリハビリ施設を開設したのは、運動機能を回復するためにリハビリが必要な患者を長期的に支援するためです。当社は、継続的なリハビリ支援に取り組む中で、利用者が収入源の途絶による経済的困窮に陥るといった新たな課題に直面しました。

○ リハビリ施設と就労支援施設を併設することによる相乗効果

こうした中、令和6年10月に認可を取得し、日本公庫の融資を受け、リハビリ施設内に障がい者向けの就労支援施設を併設しました。利用者に就労支援の場を提供することで、利用者が社会復帰に向けたモチベーションを維持しながら、リハビリ費用確保等収入を得ることができます。このハイブリッド型施設の開設は、当社が直面した課題の解決に繋がると考えられます。

日本公庫は、ソーシャルビジネス事業者に対し、融資による支援に加え、相談会開催や各種情報提供、外部機関への取次ぎなど幅広い支援を行っております。日本公庫は、引き続き地域の課題解決に取り組む事業者を支援していきます。

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 佐野支店 国民生活事業 Tel：0283-22-3011（担当：岡崎、岸田）

<取材のお申し込み先>

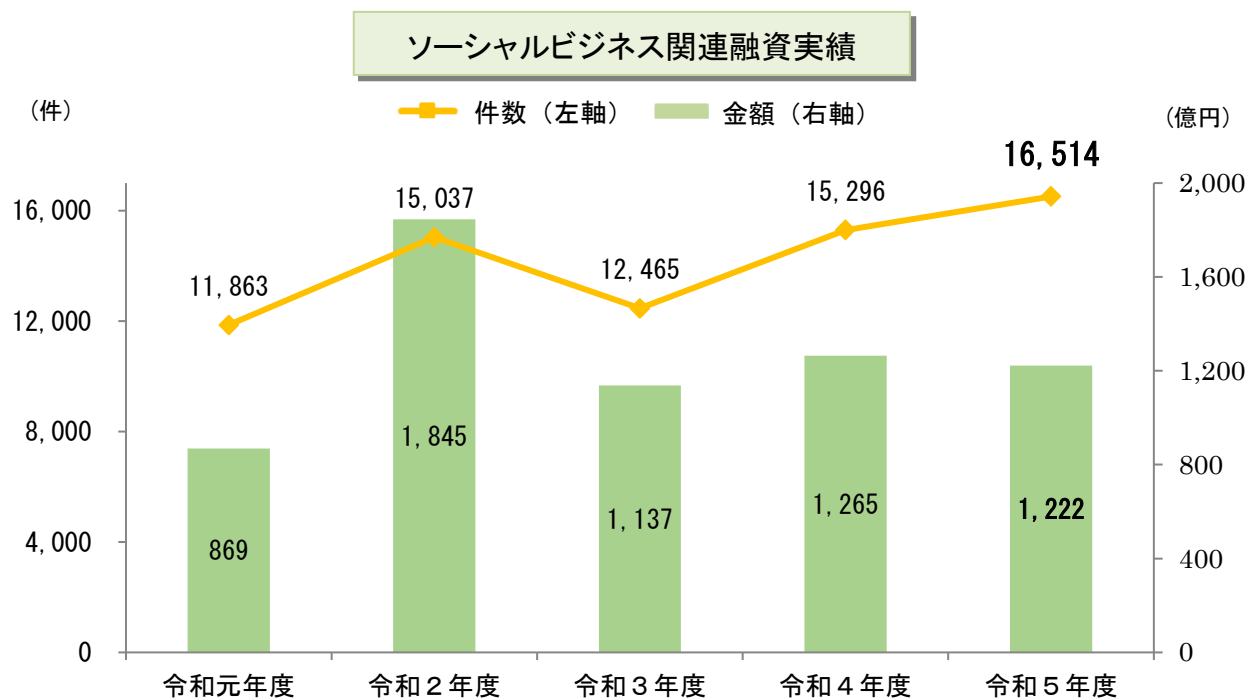
株式会社ACTAIDE

住所 足利市八幡町511-1

Tel：0284-64-8164（担当：野口）

【日本公庫のソーシャルビジネス関連融資実績について】

日本公庫国民生活事業の令和5年度のソーシャルビジネス関連融資実績は、16,514件（前年度比108%）、1,222億円（同97%）となりました。



【株式会社ACTAIDE】



施設外観



今回開設した
ハイブリッド型施設



作業風景